



美容クリニックの医師がオススメするバストトップの黒ずみ解消法

バストトップの黒ずみを気にしている人は意外と多いんです！美容クリニックで治療して悩みを解消しませんか？



梨田明希





**教えて
渡辺 スヨン先生**

ドクター Dr!

簡単キレイ！クリニック美容のすすめ

バストトップの黒ずみが起こる原因は？

バストトップの黒ずみに悩んでいたり、コンプレックスに思われている女性は意外と多いのはご存じですか？

20~30代女性の約9割以上がコンプレックスを抱いているとも言われるくらい、年齢を問わず多い悩みですよね。

そもそも、バストトップの黒ずみはなぜ起こるのでしょうか？

紀尾井町プラザクリニックの渡辺スヨン先生にお聞きしました。

「乳首・乳輪は刺激やホルモンの作用などで色素が濃くなり黒ずんでいきます。バストトップの黒ずみは遺伝的影響・加齢・妊娠などをきっかけに、自然に体内に生成される"メラニン"による色素沈着で起こります。特に、バストトップは柔からな先端部分を守るために色素沈着しやすくなっています」（渡辺先生）

黒ずみは色素沈着によるものだったんですね。

「加齢によるバストトップの黒ずみは、お肌の新陳代謝が落ちると肌のターンオーバーが遅れ、古い角質細胞とともにメラニン色素も残りがちに。また、妊娠時は、母乳を準備する段階で乳首が固く皮膚も厚くなっています。そして、赤ちゃんの吸う力から皮膚を守るためメラニン色素の生成が促され、黒ずんでいくのです」（渡辺先生）

バストトップの黒ずみの対策方法をご紹介します！

渡辺先生、バストトップの黒ずみを解消する方法はありますか？

「黒ずんだ乳首をキレイなピンク色の乳首へと変えていく美白の方法として、たとえば【東大方式トレチノイン治療】があります。これは、毎日朝晩2種類の塗り薬を乳首・乳輪に塗り、キレイなピンク色の乳首・乳輪に改善していくというものです」（渡辺先生）

使う塗り薬は、ビタミンA誘導体である「トレチノイン（イソトレチノイン）」と高濃度の「ハイドロキノン」の2種類だそうです。

「トレチノインは、表皮のターンオーバーを促してメラニン色素を外に出させる働きを持っています。同時にハイドロキノン（漂白美白剤）を使うことにより、メラノサイトが新しいメラニンを作ることを妨げ、表皮はメラニン色素の少ないきれいな皮膚に生まれ変わります。

1クールの治療期間が2~3ヶ月。症状によっては、2ヶ月程度の休薬期間をおいて2~3クール繰り返すこともあります。料金の目安は1クール（2~3ヶ月）4万~6万円程度です。自宅でできる外用治療ですが、最初は薬剤が正しく使用されているか、経過を含めて2週間後ごとに再診外来が必要です」（渡辺先生）

バストトップの黒ずみで悩んでいた方もこの治療を行えば、安心して悩みが解決しますね。

渡辺先生にお聞きしたところ、この塗り薬は塗ってあまり副作用などはないそうで、若干のカサつきがあったり、少しヒリヒリするくらいだそうです。

また、この塗り薬は、Vラインや顎以外のシミにも効くそうです。

診察を受けられる際に、是非色々お医者さんに相談してみてください。

■監修

渡辺 スヨン先生

紀尾井町プラザクリニック 形成外科専門医

▶ [ドクタープロフィール](#)